

よいことのために手を取りあおう

地区スローガン：「未来へつなぐ」
 クラブテーマ：「未来のために種をまこう」
 R. I 会長：フランチェスコ・アレツォ
 第 2650 地区ガバナー：小崎 学

TAKEFU WEEKLY

Rotary
 武生ロータリークラブ



創 立/1954 年 (昭和 29 年) 6 月 30 日
 事務局/〒915-8522 越前市塚町 101 武生商工会館内
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail: takefuro@es.ttn.ne.jp

例会日/毎週火曜日 例会場/武生商工会館
 会 長/井上 常宏 幹 事/鎌谷 孝之
 会報委員長/鷺田 文枝

第 3364 回 例会 記録 令和 8 年 5 月 19 日(火)

本日出席会員 22 名

メイクアップ(前々回) 6 名

出席率(前々回補正) 72.73%

会員総数
 44 名

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：武生特殊鋼材(株)

代表取締役社長 河野 通郎氏

武生府中 RC 大刀 隆雄ガバナー補佐

会長挨拶 第 72 代会長 井上 常宏



本日は、私の職業について話をします。職業分類は再生資源卸売で登録させていただきました。再生資源とは、専ら再生できる物という定義があり、専ら物という言葉があります。この「専ら物」には4品目あります。一つは、古紙(新聞、雑誌、段ボール、牛乳パックなど)です。あと、金属くず(鉄、空き缶、アルミ、銅、レアメタル金属など)です。あと、空きビン類(一升瓶、ビール瓶など)です。最後は、古繊維(衣類、繊維くずなど)です。最近まで全種類、リサイクル目的で集荷すると有価物として売却することができました。空き瓶はリサイクルして再使用する需要が少なくなったことと、代替りの空き缶やペットボトルや紙パックに変わったことにより、収集しても収益が少ないため今は扱っていません。しかし、カレット(びんの色ごとに破碎したもの)にすると新しいガラスによみがえったりと、再利用することも可能です。

古紙は、製紙メーカーの原料として売却されます。

紙と言っても多くの種類があることはご存じでしょうか。段ボールは日本で開発された梱包用の紙となります。紙と紙の間に波の紙を挟むことで強度が増します。段ボールを製造するメーカーを板紙メーカーと呼ばれています。あと、新聞やカタログなどのコート紙を製造するメーカーを洋紙メーカーと呼ばれています。もう一つ、家庭紙メーカーがあり、トイレットペーパーや鼻紙、チリとり紙などを製造しています。製造している商品によって、古紙以外のバージンパルプを使用して製品を製造する会社もあります。一方、日本伝統の和紙は、山に生息している「こうぞ、みつまた、がんび」の3つの植物から繊維を取り出して製造しています。リサイクルしている紙は、和紙の紙の繊維の長さに比べて短いという特徴があります。また、和紙は色を付けるのに繊維を染めることにより鮮やかな和紙が出来上がります。一方、洋紙は紙をプリントするため、色を抜くことができるため、再利用が可能になります。このように、紙のリサイクルでもできる紙とリサイクルできない紙があり、リサイクルできない紙が製紙メーカーに入ると製品不良を起こすため、メーカーからペナルティを食らうこともあります。楽な仕事に見えますが、苦労は結構あるのです。今回は、古紙の行方について、ご紹介させていただきました。

大刀隆雄ガバナー補佐 挨拶



県下 RC 現新会長・幹事会やクラブリーダーシップラーニングセミナーについて報告をいたします。

今年度から地区協議会に代わり「クラブリーダーシップラーニングセミナー」という名称となり、「学び」を重視した形へ変化している。

尚、地区として最重要課題の一つである「会員増強」についてですが、かつて大幅に増加していた会員数が現在は減少傾向にあり、クラブ運営や地区財政にも影響が出ている。

その対策として、趣味や交流を軸にした「衛星クラブ」の取り組みが紹介され、ゴルフなど共通の趣味を持つ仲間づくりから新たな会員獲得につなげていく考えが示されました。

プログラム

ゲスト卓話

「社業を通じての地域貢献について」

武生特殊鋼材(株) 代表取締役社長 河野 通郎氏



会社を承継する際、「当初は継ぐつもりは全くなかった」と率直な胸の内を明かされました。しかし、会社を次世代へつなぐ責任を感じ、「会社を継続し、地域の中で事業活動を続けることそのものが社会貢献につながる」と考え、現在に至ったと語られました。

同社は1954年創業。異なる金属を接合する「クラッドメタル(異種金属接合材料)」の製造を主力とし、刃物用特殊鋼材の分野で高い技術力を誇っています。講演では、硬く切れ味に優れた鋼と、錆びにくく加工しやすいステンレスを組み合わせることで、それ

ぞれの長所を活かした包丁材料が作られていることを紹介。日本刀にも通じる構造であることなど、日本の伝統技術との共通点についても説明されました。また、真っ赤に熱した金属を何度も圧延して接合する工程映像も紹介され、会場からは感嘆の声も上がっていました。

さらに、同社では刃物素材だけでなく、ゴルフパターや万年筆、印鑑など、金属加工技術を活かした製品開発にも取り組んでいるとのこと。フェンシング競技で折れて廃棄される剣を再利用するプロジェクトなど、SDGsや地域スポーツ支援にも積極的に関わっておられます。

今後の展望としては、軽量・高強度・耐食性に優れた「チタン材料」の研究開発に注力しリサイクルチタン技術の確立にも取り組み、地域の中小企業から世界に通用する技術を発信していきたいとの力強い思いが語られました。

ニコニコ箱…52,000円 累計1,344,973円

- ・本日はよろしくお願いいたします。
【2650 地区ガバナー補佐 大刀隆雄様】
- ・河野様、卓話楽しみにしています。
【井上常宏】【佐々木忠彦】
- ・河野様、卓話よろしくお願いいたします。
【田中 茂】【田中大成】【宇野晃成】【柿谷好彦】
【河合洋典】【水上大哉】【藤原義浩】
- ・大刀ガバナー補佐様ありがとうございます。河野様卓話よろしくお願いいたします。 【三村昌之】
- ・河野さんようこそ。入会お待ちしております。
【西本久美子】
- ・急に暑くなって車に乗るとハンドルが握れません。これから暑い日が続くと思うと…大変ですが頑張らしましょう。水分はこまめに…。 【桶谷三枝子】
- ・暑い日が続きます。本日は河野社長よろしくお願いいたします。 【杉本正一】
- ・先日うれしい事がありました。 【山口和弘】
- ・私が応援しているソフトボールチームが県優勝して北信越に出場が決まりました。長野大会でも頑張ってください。 【増谷浩司】
- ・夏のような暑さが続きますが、体調を崩さないようにしましょう。 【桶谷洋介】

本日(5月26日)の例会 職場訪問例会 10:50~ 越前打刃物振興施設 越前千代鶴の館	6月2日 第一例会行事/炉辺会合報告 テーマ:「75周年事業までに 考えておくこと」	6月9日 RYLA 受講報告 (株)武生製麺 横越谷 圭氏	6月16日 休 会
---	---	--	--------------